

2011MFJ 全日本トライアル選手権シリーズ第 1 戦九州大会 競技方式について

競技方式全般（全クラス共通）

- ・ 予選／決勝方式で行います
- ・ IA、IB クラスの予選スタートは、1 分おき 2 台同時とします
- ・ IA スーパークラスの予選スタートは、1 分おきに 1 台ずつとします
- ・ 決勝進出条件は、予選結果の 15 位以内とします
- ・ 決勝出場選手の最終順位は予選・決勝のトータルで集計し決定します
- ・ 予選 16 位以下の選手の最終順位は、予選の結果により決定します
- ・ 決勝のスタート順は、予選結果の 15 位より順に 1 台ずつスタートします

予選（全クラス共通）

予選におけるペナルティーを合算した結果の 1 位～15 位までの選手が決勝に進出できます

決勝（全クラス共通）

- ・ 予選で 15 位以内の選手が決勝に出走しない場合でも、16 位以下の選手の繰上げはしません
- ・ 予選で 15 位以内の選手が決勝に出走しない場合、全セクションを 10 点の減点として加算します
- ・ 最終結果は、決勝結果と予選結果の合算とします

タイムペナルティー（全クラス共通）

予選のスタート時刻・第 1 ラップ終了後のタイムチェック・最終ラップ終了後のタイムチェック、決勝のスタート時刻・最終ラップ終了後のタイムチェックに遅れた場合、それぞれタイムペナルティーが科せられます。（各々 20 分以上の遅れは失格となります）

同点者の扱い（全クラス共通）

順位に同点が生じた場合、2011 年国内競技規則書 266 項 **16** 「同点」が適用されます。

* 予選結果ならびに決勝を含めた最終結果いずれも上記規則を適用します。

※上記内容は飽くまでも予定であり、エントリー台数や天候等の事情により変更される場合があります。

平成 23 年 4 月 7 日
大会事務局